

# 勤務医LETTER

発行 大阪府保険医協会 <http://osaka-hk.org/> E-mail [Kinmui@doc-net.or.jp](mailto:Kinmui@doc-net.or.jp)  
〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-33 ☎06-6568-7721(代) FAX06-6568-2389

## 勤務医生活のパートナー 大阪府保険医協会に ぜひご入会下さい

～入会手続き～  
入会申込書(ハガキ)に必要事項記入および捺印(認印)の上、ご投函下さい。  
入会金(初回のみ)10,000円  
会費(毎月)3,000円

保険医協会とは 大阪府保険医協会とは、「開業保険医の経営と生活・権利を守るとともに国民医療の充実・向上をはかる」ことを目的に1947年に設立された自主的な任意団体です。勤務医の先生方にも勤務医会員として入会していただき、現在府下で開業医5360名、勤務医850名。全国ではすべての都道府県に設立されており九万人余の会員を擁しています。勤務医生活をサポートするものとして、協会の諸事業は大変好評を頂いております。

## 標欠問題の抜本的解決を

勤務医部担当副理事長 川崎 美榮子



新卒医師の臨床研修義務化が滑り出して、全国各地で標準定員の欠如、すなわち標欠問題が噴出しています。北海道、東北などの過疎地に見られる名義貸し問題では、報酬の変換命令や院長の求刑が禁固4年という、びっくりするような経過や、人数を偽って保険請求をしたこと

を詐欺罪に問われる、というような波紋がどんどん広がっています。この経過のなかで、大学院生やポストを確保できない医師の収入が低く、1966年ごろのインターン闘争前とまったく「白い巨塔」は変わっていないというのが、リメイクしたテレビドラマが古く感じられない一

因でしょうか？

都市部でも他人事ではありません。指導医の不足のために産婦人科、麻酔科、小児科、整形外科などの引き上げ、閉鎖が相次いでいます。医師過剰といわれたのはどの国のことだったのでしょ

う？ 病院が多すぎるから、医

師、看護師が足りなくなるのだと、御用学者はいます。でも、診療報酬で雇える員数はおのずから決まってくる。4月から医師、看護師なども派遣業が認められます。医師の派遣については、派遣業者にとって魅力はあるものの、現在の法律では医療事故をおこした場合に、派遣会社の責任になるので、手をつけられないとのことですが、おそらく法律を変える動きが出てくるでしょう。

一方、今国会での戦争法案がさらに進んで決められていくと、米軍と一緒に行動する自衛隊から、医師、看護師

に業務従事命令がでた場合、拒否しても罰則規定はない法律になっているそうですが、管理者がその医師を処分することはあり得るとのことです。

これだけのことが起こっているのに、わが国民はあまりにおとなしいと言わざるを得ません。やっと政府は[地域医療対策協議会]を厚生労働省、文部科学省、総務省などで持って実体把握や分析を行うと答弁しました。保険医協会、保団連も追究して行きます。

ご意見をどうぞ。

## 来るべき高齢化社会に 適応した医療をめざして

近畿大学医学部 高血圧・老年内科 甲斐 達也



近畿大学医学部は1974年に設立され、今年で設立30周年を迎えます。我々の教室である高血圧・老年内科は、平成14年4月1日に当院で施行された臓器別医局講座再編成に伴い、それまでの第一内科が循環器内科と高血圧・老年内科に分科する事により設立されました。わが国では、ライフスタイルの欧米化や人口の超高齢化に伴い、高血圧、糖尿病、高脂血症などの生活習慣病が明らかに増加しており、そのために冠動脈疾患や脳卒中をはじめとする心血管病が増加していますが、このような現状において当教室の担う役割は大きいものと考えられます。

高血圧・老年内科の診療領域は、高血圧と加齢に伴う動脈硬化性血管疾患ならびに高齢者の複合疾患です。特に高血圧症や動脈硬化性疾患は全身的疾患であり、病態を促進する危険因子を除外する為の

予防医学が重要であるため、当科では患者さんの原疾患の治療を行うと共に予防医学的な発想をもって診療にあたるように心がけており、特に血管は全ての臓器に存在する共通の生命現象の場であるとの考えから、血管内科学的な視点から内科学を横断的にとらえるようにしています。また、診療領域がCommon diseaseであるがゆえに地域医療の核として、病院と病院および診療所との密接な関係の構築が必要であり、現在地域の医療機関との連携を深めるべく鋭意努力をしています。

当科は設立されてからまだ2年足らずの教室であるため、診療・研究活動共に未だ発展途上にありますが、第一内科として行っていた硝酸薬の介入試験や高血圧症の研究を継続すると共に、昨年からは様々な臨床研究を新たに開始しており、現在は特に頸動脈超音波検査、脈波伝播速度検

査、上腕動脈超音波検査、ストレインゲージブレスモグラフィの4つの検査を主体に各種薬剤の動脈硬化への影響についての介入試験を行っています。現在徐々にデータが集積されてきており、本年度からは臨床研究で得られた結果を日常臨床活動にフィードバックしていく予定です。また、本年度からは高血圧症および動脈硬化症の発症や進展についての基礎的研究にも積極的に取り組むことにより、大学としての個性を出しながら基礎から臨床までの一貫した融合研究体制を築きたいと考えています。



## 新規開業予定者支援セミナー

今回は開業するにあたっての資金計画や開業地選択などをテーマに開催する予定です。参加ご希望の方はメールもしくはお電話(田川・あずま)でお申込下さい(保険医協会勤務医会員の方は事前にご案内させていただきます)。また事前にご質問などございましたらお気軽にホームページに書き込んで下さい。保険医協会では無料で開業相談を行っています。ぜひお気軽にご利用下さい。

日時 6月26日(土) 午後2時30分～5時  
会場 新阪急ビル12階スカイルーム10号室  
(電話06-6345-4127、阪神百貨店南隣)

参加費 会員・無料 未入会の方・5,000円



お申込・問い合わせ  
大阪府保険医協会  
勤務医部/税務経営部  
大阪市浪速区幸町1-2-33  
☎06-6568-7721  
FAX 06-6568-2389

## Topics

ホームページを  
リニューアルしました



勤務医ホームページが新しくなりました。勤務医向けのホームページが『勤務医フォーラム』として生まれ変わりました。共済制度や融資制度、臨床Update、いいともトークなど勤務医の先生方に身近な内容をお届けしています。どうぞご活用下さい。

<http://osaka-hk.org/kinmui/>

Topics

## 急募

特定非営利活動法人国境なき医師団日本では大阪市内で開始予定の医療プログラムに参加できる医師を募集しております。

【問い合わせ】  
国境なき医師団日本  
担当：今城大輔(イマジョウ)

住所：〒161-0033 東京都新宿区下落合2-4-10  
電話：03-5988-0566 FAX：03-5988-0561  
E-Mail：d.imajo@tokyo.msf.org



『市民のニーズに応える小児医療の充実のための提言(案)にぜひご意見をお寄せください』

http://osaka-hk.org/kinmui/

## 小児医療

## シリーズ

1

先月、小児救急をテーマに公開フォーラムを大阪で開催しました。小児科医だけでなく、小児医療を取材するマスコミ関係者や市民の方々もたくさん参加され、討論しました。小児医療に対する関心は非常に高いです。しかし、採算が取れない小児科病棟は病院にとって重荷になり、現実には小児科医の減少、小児病棟の減少と大変厳しいです。確かに今回の診療報酬の改定でも小児科に一定の点数が加算されました。しかし、この問題の解決はただ単に、診療報酬を上げれば済むという問題ではありません。

小児医療というと「小児科」医だけの問題と捉えられがちです。現に診療報酬の小児加算も「小児科標準」が前提です。しかし、小児科以外にも耳鼻科や眼科、皮膚科などどの科目のところにも子どもは来ます。特に3歳までは本当に手もかかり、リスクもかかります。小児科医以外もこの子たちを診ているのです。診療報酬は財政的な問題はありますが、子ども=小児科医でない。診療報酬上も検討はいると思いますし、医療に携わる者がまずこの垣根を

取り払わないといけないと思います。

小児医療、特に救急の問題では行政もいろいろ取り組んできています。当然お金もかけています。問題はこれらの活動が住民にとって身近なものかどうかです。いくら行政で整備しても住民にとって有効なものではなければ意味がありません。大阪でも夜間の小児救急の体制整備に乗り出しましたが、こういった整備とあわせて、既存のものをもっと有効に活用することも必要だと思います。大阪府下にはたくさん市民病院や小児救急を実践している民間病院があります。それこそ住民にとって身近な病院です。ここをもっと活用できないか。関東のある市で、予算を増やすことなく小児救急を充実させ、小児科医不足も解消したという話を聞きました。簡単に紹介すると、この市でも他市同様に医師会が受け持つ休日・夜間診療所がありました。しかし、実際の利用は市民病院が圧倒的に多く、休日・夜間診療所の利用は少なかった。市はここに注目し、休日・夜間の診療を市民病院に絞り、これまで医師会に出していた予

## 子どもを診るのは「小児科」だけでない

財政的問題はあるが診療報酬上の垣根を取り払うことも必要

大阪医科大学教授 玉井 浩



PROFILE たまい ひろし

1948年生まれ。1979年大阪医大卒。1985年大阪医科大学大学院医学研究科博士課程修了。1996年大阪医科大学教授、現在に至る。専門は小児栄養代謝学、ビタミン学、小児神経学。特にフリーラジカル関連疾患に興味を持ち、小児期からの生活習慣病予防に関する研究活動を行っている。日本小児科学会副議長・近畿地区代議員会議長、日本小児神経学会評議員、日本ビタミン学会評議員、フリーラジカル学会評議員、日本肥満学会評議員

トロント市民の印象深い言葉「子どもの命を守るのならば高額な税金を投入しても何の不満もない」

算を市民病院の休日・夜間診療にあてました。するとその費用で十分に人件費がまかなえ、それどころか1日あたりの手当てもかなり増え、他府県の小児科医がこの市に来て小児科医不足を解消し、夜間・救急医療が充実したということです。

このように小児医療を充実させるためには、誤解を恐れず率直に言うならば、地域によっていろいろ異なりますが、既得権的にある制度がもし住民にとって当初の役目を果たし、色あせてきているようであれば、前述の市のように思い切った施策を打ち出すことも有効かもしれません。

小児科医の問題では、当直・夜勤など少ない人員でまわし過密労働の上、女性医師が多いことも注目されています。院内保育の充実も小児科学会でも提案しています。が、今の院内保育は「保育」というより「託児所」的なイメージが強い。院内保育の整備も小児医療の充実の一環として行政などが積極的に取り組み、医師も安心して預けられる「保育」の確保が求められます。

小児医療には費用がかかり

ます。先月のフォーラムでアメリカ・トロントの医療現場を取材した記者が興味深い報告をしています。「子供の為の巨大な病院が街の一等地に聳え立ち、多額の公金が投入されているという現状に対し、高税を納めている市民の

誰もが「税の使い道は明白。子供の命を守るためなら何の不満も無い」と涼しい顔で答えていた。このことが国民の合意になれば、小児医療の問題は大きく前進すると思います。

## 薬の副作用による医事紛争

毎回好評！医事紛争解決ファイル

毎回好評、勤務医部会主催の「医事紛争解決ファイル」。今年も2月28日新阪急ビルスカイルームで、「薬の副作用による医事紛



参加者から多くの質問が出される

争」をテーマに開催しました。毎回講師を務める府医事紛争処理特別委員会顧問弁護士でもある金田朗弁護士に加え、今回は医事紛

争処理特別委員会委員・大国剛先生も講師にお招きしました。

治療ガイドラインや医薬品に関する情報が氾濫し、患者さんも一定の「知識」を身に付けています。投薬の際、患者さんに薬の副作用など説明しても、いざ副作用で患者さんが「被害を受けた」と思うと、医事紛争になってしまいます。医師側からすれば「これは仕方がない...」という事例も実際紛争になるケースが多く、金田弁護士は「患者さんに薬の能書の事項をよく説明し、理解してもらうこ

とが大切」と強調。参加者からは「時間的な関係で全て患者に知らせきれない」などの意見もでしたが、「裁判になるとそういうことは関係なく、ちゃんと患者が理解できるよう説明したかが判断基準になってしまう」と現状を説明し、「薬についてのメモや説明した用紙を渡すなどの努力も必要」と述べました。大国氏からは、透析患者へのバルトレックスの留意事項、H2ブロッカーで脱毛、抗生剤によるスチープジョンソン、ステロイド外用剤を使用上の留意点、超酸性水湿布による皮膚炎などの事例が紹介され、金田弁護士同様に患者さんに情報をしっかり伝えていたかが大切とし、加えて、患者さんが



金田朗弁護士

複数の医療機関にかかっているときは、特に注意が必要と強調しました。

研究会では、活発な意見交換がされ、終了後も金田弁護士に質問する参加者が後を絶ちませんでした。医事紛争が増える中、是非一度、大阪府保険医協会勤務医部主催の「医事紛争解決ファイル」にお越しください。開催が決まり次第ホームページでご案内します。



# 開業して思うこと

## 外科医がメスを置く時

東住吉区 西村医院 西村 淳幸



「メスを置く」とは外科特有の表現で、外科医が手術をやめる、あるいは手術から遠ざかることを意味します。また、「手を下ろす」とは手術を終えるか、手術を外れ

て「清潔」でなくなった状態をさします。外科医の「開業」とはまさに「手を下ろし」、「メスを置いた」状態になります。

東住吉区で開業して7年目になる元腫瘍外科医です。当初のことを思い出して改めて「メスの置き方」を考えてみました。地縁、血縁はおろか病診連携の後送病院もないまま開業しました。小児と婦人科以外は手がける開業医になり、当初は戸惑うことばかりでした。当然のことながら、患者数はリサーチの最低限のさらに底を這うようなありさまで、掃除以外に

は取り立ててすることもなく、2~3ヶ月で少し嫌気がさしていた頃のことでした。上部消化管内視鏡検査で、粘膜内胃癌2例と、微小十二指腸カルチノイド1例が立て続けに見つかったのです。

さあどこの病院に紹介しよう、どの先生にEMRやらしてもらおうと患者さんより当の開業医の方が大騒ぎでした。この大騒ぎを通して、実は自分で手術をシミュレーションして、自分のイメージどおりの手術をやらしてもらえ施設と、外科医を探していたことに気づきました。「メスを置く」どころか、まさに自らバーチャルメスを振るっていたのです。

幸いなことに患者さんたちは、学会や論文で見知った先生のいる近隣の施設に紹介することが出

来、いずれも良好な結果でした。手術の現場を離れると、技術はおろか知識も陳腐化するという大原則を忘れてのバーチャルメスです。

この反省から、現在は手術に対する勝手な夢想はやめにして、患者さんにはセカンドオピニオン(最初に診断するのは開業医なので次の段階で、診断の妥当性、手術の可否を紹介施設に求める意味で)を受けるに十分な施設と外科医を紹介するように心がけています。当然そのためには、医学雑誌抄読、学会、研究会への参加などが必要ですが、学会参加も地理的、時間的制約に阻まれて思うにまかせず、理想と現実の乖離に悩んでいます。

これが自分自身の「メスの置き方」です。

## 伝message言board板

### 求人 / 病院

**求** 一般内科療養棟・透析 / 委細面談 / 電話連絡乞う / 大阪市西淀川区野里3-5-22 / 西淀病院 / 問合せ・06-6472-1207 (坂田)

**求** 内科・外科常勤医師・及び当直医師も同時募集 / 経験等委細面談 / 週休2日 / JR「立花駅」北 / 徒歩3分 / 尼崎市立花町4-3-18 / 立花病院 / 問合せ・06-6438-3761 (院長)

### 診療所継承・貸診療所・譲渡

**貸** 地下鉄「緑橋駅」・JR「森之宮駅」 / 1戸建 / 2階部分(50坪) / 耳鼻科・歯科・眼科・産婦人科他 / 問合せ・06-6976-5070 (林)

**貸** 近鉄長野線「富田林西口駅」 / 徒歩1分 / 平屋1戸建(35坪) / 各科相談に不問 / 問合せ・0721-25-8966 (青木)

**貸** 地下鉄千日前線「南巽駅」 / 徒歩2分 / 3階建 / 1階部分(28坪) / 8年前まで診療所 / 問合せ・06-6850-3182 (緒林)

**貸** JR「福島駅」 / 徒歩5分 / 3階建 / 1階部分(25坪) / 築6年 / 築2年未満で休院(旧内科・小児科) / 問合せ・06-6453-2850 (櫻井)

### テナント物件

地下鉄堺筋線「北浜駅」 / 西徒歩2分 / 中央区伏見町2野尻ビル / 鉄筋5階建 / 1階(14坪)・2階(18坪) / 問合せ・06-6202-0380 (野尻)

阪急「上新庄駅」 / 徒歩3分 / 東淀川区上新庄2 / 内環状線沿 / 鉄筋9階建 / 5階(36坪) / 耳鼻科募集 / 現在1階(歯

科)2階(内・外科)3階(眼科)4階(小児科)盛業中 / 問合せ・06-6322-7616 (小川)

地下鉄・谷町線「大日駅」 / 徒歩2分 / 旧1号線沿 / 大日フクダビル5階建 / 2階(25坪)・3階(70坪) / 内・眼・歯科最適 / 大型エレベーター設置 / 整形外科開業中 / 問合せ・06-6998-7600 (吉良)

枚方市都丘バス停スグ / 2階(40坪)・3階(22坪) / 眼・心内・小児科等 / 整・耳・婦人科盛業中 / 問合せ・072-847-0596 (中塚)

地下鉄千日前線「南巽駅」 / 徒歩1分 / 内環状線沿 / 2階(36坪) / 賃料30万円 / 問合せ・06-6757-8189 (やすもと)

JR大和路線・近鉄「王子駅」 / 駅ビル物件 / 4階建 / 3・4階(35坪~70坪) / 内・皮膚・耳鼻・眼・小児・心療内科募集 / 駐車場有 / 完成平成17年夏 / 問合せ・078-371-0544 (植野)

地下鉄「今福鶴見」 / 徒歩3分 / 新築ビル2~5階(各15坪) / 1階歯科 / 平成16年8月竣工予定 / 城東区今福鶴見南バス停横 / 問合せ・06-6931-7711 (広末)

売土地・医院向け / 東住吉区北田辺4 / 近鉄南大阪線「北田辺駅」徒歩4分 / 土地51坪 / 間口11m / 前公道8m / 問合せ・06-6624-7771 (笠置)

### 無料相談コーナー

#### 専門家が応えます

事前予約制(先着順)

- 法律相談**(弁護士) 毎月第1月曜日 午後2時~4時 相談時間30分未満
- 税務相談**(税理士) 毎月第3水曜日 午後2時~5時 相談時間1時間未満
- 建築相談**(協同組合) 随時 相談時間30分未満
- 雇用相談**(社労士) 毎月第3木曜日 午後2時~4時 相談時間30分未満

### 開業相談

## 資金調達から保険請求まで

### 開業をお考えの先生へ

保険医協会では、右記の事項を中心に相談をお受けしております。開業資金計画、各種金融機関の動向、医療機器等の購入や医院の建築・施工上の留意点など、開業医が自主的に運営する団体ならではの、客観的な情報も提供させて頂いておりますので、先生方の相談、予定業者さんとの折衝にもご活用頂けると思います。(相談は無料です)

1. 開業地選択のための情報提供
2. 資金調達、収支見通しの相談
3. 税金対策(第3水曜日無料相談)
4. 法律相談(第1月曜日無料相談)
5. 雇用対策(第3木曜日無料相談)
6. 開業時の各種届出事項の相談
7. 医院建築、内装工事の相談
8. 医療機器、医療材料、その他開業全般にわたる物品の購入
9. 休業保障制度や労働保険、損害保険などの各種共済制度の加入、情報提供
10. 新規開業講習会、請求事務講習会など各種講習会
11. 「新規開業医療のてびき」「保険医の経営と税務」「魅力ある医院経営とスタッフ対策」「保険診療のてびき」「開業ガイド」などの各種書籍出版



「新規開業医のてびき」5月発行予定(会員は無料)

「開業ガイド」(資料無料)



勤務医生活をサポートする保険医協会の

# 共済制度

## 保険医年金

2004年9月1日  
制度発足

春の受付、6月25日まで！  
予定利率 **1.256%**

短期のご加入では積立金が掛け金を若干下回ります

月々10万円でコツコツ貯めると、  
10年後の元利合計は**12,438,000円**

### 制度の特徴

年金としてはもちろん、ライフプランに合わせ一時金としても受け取れます。掛金は月払1口1万円、30口まで。一時金は1口50万円、1回につき40口まで。掛金の増額・減口、払い込み中断・再開など、自在性と柔軟性に富んだ制度です。

加入者ごとに過去の積立金が確定されます。「年金受給を開始した方の受給額」を削減したことはありません。

#### ●加入資格

満74歳までの協会会員で加入日現在、健康で正常に就業されている方。

## 保険医賠償責任保険

居宅介護支援事業・居宅サービス事業については、別途保険をご用意しております。

### 個人の責任問われる時代、診療に専念できる心のささえ

保険医協会勤務医部会で検討してまいりました「医師賠償責任保険」勤務医版の制度が、2000年1月より発足しました。名称は「保険医賠償責任保険」。長年勤務医の先生方から要望が強かった勤務医のための医賠責です。

#### 本制度の特徴

1. 有利な団体割引10%が適用されています。
2. 万一の事故の際には、豊かな経験と知識を生かし、保険医協会と三井住友海上がサポートします。
3. 相手方に支払う損害補償金だけでなく、弁護士費用等の訴訟費用、応急手当の費用まで保障します。
4. 保険料は会費口座からの引取りですので、キャッシュレスでご加入できます。

### ご加入セット

☆標準的な加入プランは『Aセット』になります。

セ ッ ト 型		A	B	C	
支払限度額	医療行為	1事故	1億円	5,000万円	3,000万円
		期間中	3億円	1億5千万円	9,000万円
	建物設備	身体(1名)	5,000万円	4,000万円	3,000万円
		身体(1事故)	1億円	8,000万円	6,000万円
	財物	500万円	400万円	300万円	
年間保険料	個人診療所	46,512円	39,609円	35,847円	
	勤務医	45,747円	38,907円	35,226円	

## 第1グループ共済 医療保障共済

### 万ーのための安心・役立つ保障！ 大阪府保険医協同組合が バックアップする共済の最大の魅力

共済とは、営利を追求せず、会員の相互扶助(助け合い)を目的としています。保険医協会の会員とその家族を対象としていますので、広告宣伝費や人件費などの運営費が軽減でき、その結果、割安な掛け金で大きな保障を会員の皆さまに提供できるのです。

#### ●第1グループ共済の月額保険料(男性例)

単位：円

年 齢	~35	36~40	41~45	46~50	51~55	56~60
死亡共済金						
5,000万円	5,270	6,890	9,830	14,350	21,710	35,910
4,000万円	4,220	5,510	7,870	11,480	17,370	28,730
3,000万円	3,160	4,130	5,900	8,610	13,020	21,550

### このたび、医療保障共済に、さらに保障を充実させた新しいコースができました。

死亡共済金をなくしたことで、掛け金の負担を軽くし、入院・手術の保障を充実！

#### ●医療保障共済の月額保険料(男性例)

単位：円

年 齢	~35	36~40	41~45	46~50	51~55	56~60
入院日額						
2万円						
手術：20/40/80万	4,800	5,300	5,700	7,100	8,700	11,800
1万円						
手術：10/20/40万	2,500	2,800	3,000	3,700	4,500	6,000

従来の免責日数がなくなり、入院1日目から保障します。入院をともなう手術には、種類に応じて最高80万円まで給付します。最高2万円保障も、医師による診査はなく、告知書のご記入でのお申し込みですのでお手続きが簡単です。詳しくは、パンフレットでご確認下さい。

## 第2グループ保険とあわせると最高1億円の大型保障

※お問い合わせは 大阪府保険医協同組合 保険共済部 ☎06-6568-2741  
保険医共済会 ☎06-6563-6681

## 融資制度

生活資金/開業資金/新規開業資金に  
※詳しくは税務経営部まで。

住宅購入や増改築、お子さまの教育費、開業にあたっての資金など、何かと資金が必要な時があります。保険医協会では、勤務医のみなさま方を対象に銀行と提携した融資制度をご用意しています。

#### ■勤務医ローン(近畿大阪銀行提携)

[教育・育英資金など] 最高3,000万円  
[住宅資金] 最高5,000万円

#### ■みずほ銀行提携ローン

[新規開業資金、住宅資金など]  
設備資金：最高1億円  
住宅資金：最高5,000万円

#### ■ドクターローン

(近畿大阪銀行・泉州銀行提携)

[新規開業資金] 最高6,000万円

#### ■大正銀行提携ローン

[新規開業資金] 最高8,000万円

提携住宅ローン(三井住友銀行、ソニー銀行)もあります。お問い合わせ下さい。

## 共済制度のお申込みは同封のおハガキをご利用下さい

保険医協会会員の共済制度ですので  
未入会員の先生はぜひご入会下さい